

帯広市医師会看護専門学校

～夢を叶える

なりたい自分に～



学校案内

SCHOOL GUIDE 2025

心と心のコミュニケーション

それが看護への第一歩



看護の道を目指している皆様、皆様がこれから学ぶのは"看護の心"です。看護は、相手の思いをくみ取り、コミュニケーションを通して信頼関係を結ぶことが、大切です。

思いやる気持ちを持ち、心と心のふれあいから相手を理解すること。ここから看護は始まるのです。"看護師になる"という夢に向かい、帯広市医師会看護専門学校で、共に学び成長していきましょう。

<学校長挨拶>

一般社団法人帯広市医師会では、これまで准看護師を養成して地域医療を担う人材育てに貢献してきました。

しかし今日では、多様かつ複雑な患者の医療・生活ニーズに寄り添い、多職種と連携する保健医療福祉チームの一員として患者のケアを中心的に担う専門性の高い看護師が求められています。

こうした看護師を地元で養成し、十勝・帯広地域に定着を図るため、令和5(2023)年4月、帯広市西7条南7丁目に学年定員35人の看護師養成所(3年課程)として帯広市医師会看護専門学校を新たに開設しました。

帯広市医師会では、講師の派遣や病院での実習機会の提供、会員医療機関による修学資金支援など、幅広く学生の皆さんを支援していきます。

新しい校舎で学び、地域住民の健康と生活に広く貢献する意欲にあふれる皆さんをお待ちしております。



帯広市医師会看護専門学校
学校長 稲葉 秀一
(一般社団法人帯広市医師会会長)



帯広市医師会は、令和5年4月「帯広市医師会看護専門学校」
として3年課程看護師養成所を開校いたしました。

皆様と共に学校の歴史を築いて行きたいと考えています。

帯広市医師会看護専門学校の特徴 その1

多岐にわたる臨地実習

病院実習施設は帯広市内の「9病院」、介護老人保健施設「7施設」訪問看護ステーション「4施設」介護老人福祉事業所「12施設」地域包括支援センター「8施設」、障がい者就労支援施設「7施設」、その他施設を含めて実習受け入れ施設は「54施設」となります。広く十勝帯広の保健医療福祉施設の実習を通し、十勝の保健医療福祉の現状と包括ケアの理解につながります。

帯広市医師会看護専門学校の特徴 その2

十勝管内で初めて電子教科書を導入

当校で採用しているテキスト・副読本は約80冊以上ありますが、その殆どはタブレット端末で見ることができます。（一部を除く）重たい教科書を持ち運ぶことがなくなりますし、実習先にタブレット持参で行くことが可能となります。一度インストールすると、卒業後も活用できます。

帯広市医師会看護専門学校の特徴 その3

充実した奨学金制度

日本学生支援機構の奨学金制度・北海道または帯広市の奨学金制度の活用と併用で帯広市医師会に所属する各医療機関の奨学金貸与の制度を活用することができます。

どのような医療機関が奨学金貸与を行っているかは、各医療機関のホームページをご覧ください。また当校受験合格者には、奨学金説明会のご案内をさせていただきます。

帯広市医師会看護専門学校のエ育方針

1. エ育理念

生命の尊厳と人間愛を基盤として、対象を思いやる豊かな人間性を育み、看護専門職として必要な基礎的知識・技術・態度を修得し、地域社会の保健医療福祉に貢献できる看護師の育成を目指す。

2. エ育目的

本校におけるエ育は、人間のかげがえのない命と一人一人を尊重し、地域住民の健康と生活に広く貢献できる看護師の育成を目的とする。

十勝・帯広の様々な保健医療・生活の場で、保健医療福祉チームの一員として、あらゆる健康レベルにある人々の健康生活の維持向上を目指し、主体的に考え判断し継続的に生活過程を支える看護を実践できる人材を育成する。

3. エ育目標

- 1) 人間愛に基づき人間を身体的・精神的・社会的に統合されたかけがえのない存在として、幅広く理解する基礎的能力を培う。
- 2) 看護の専門職として人間関係を形成するための、基礎的能力を培う。
- 3) 看護の専門職としての責務を自覚し、倫理に基づく看護を実践するための基礎的能力を培う。
- 4) 看護を科学的根拠に基づいて判断し、実践するために必要な基礎的能力を培う。
- 5) 健康の保持・増進、疾病の予防及び健康の回復にかかわる看護を、様々な発達段階、健康状態に応じて実践できる基礎的能力を培う。
- 6) 保健医療福祉システムにおける看護の役割を理解し、多職種と連携・協働しながら多様な場で生活する人々の生活過程を支える基礎的能力を培う。
- 7) 看護の専門職として社会情勢に常に関心を持ち、保健医療福祉の向上に向けて、主体的に学習に取り組み自己研鑽し、看護を探究する基礎的能力を培う。





Let's Challenge!!

十勝で学び地域と共に歩む看護を

アドミッションポリシー

- ・ 人に対する関心と思いやりを持ち、他者と協調できる人
- ・ 自分の考えや思いを、自分の言葉で表現できる人
- ・ 自分を客観視でき、課題を明らかにしようと努力できる人
- ・ 困難な状況でも、意欲的に学ぶことができる人
- ・ マナーやルールを守り、責任ある行動がとれる人

カリキュラムポリシー

- ・ 講義や実習を通し、人間理解・看護概念を段階的に学び深められるよう支援する。
- ・ 対象や療養の場の多様性を理解できるよう、十勝管内の主要な保健医療施設・福祉施設での実習を配置、体験につなげる支援をする。
- ・ 十勝の地域性を学び、地域住民とのふれあいを通し、地域に貢献する動機づけと、今後のキャリアを描けるよう支援する。
- ・ 共同学習・シミュレーション学習など臨床場面を想定した講義演習を実施し、臨床判断力育成のための知識
- ・ 技術・態度が段階的に統合できるよう支援を行う。

ディプロマポリシー

- ・ 信頼関係に必要なコミュニケーションを図り、人間を多角的・統合的に理解できる。
- ・ 倫理的判断のもと、対象者と家族を支えることができる。
- ・ 根拠を理解した上で、看護の基本的技術を実施できる。
- ・ 対象個々の状態を踏まえ、健康と生活を支える看護実践ができる。
- ・ チームメンバーとして他者と協働、役割発揮ができる。
- ・ 疑問や困難をそのままにせず学び続け、自己の未熟さを克服する努力ができる。

< 3年間で学ぶカリキュラムの概要 >

専門基礎分野：23単位 555時間

基礎分野：14単位 255時間

専門分野：45単位 1170時間 + 臨地実習：25単位 1125時間

基礎分野

専門基礎分野

専門分野

3年間で多くの科目を履修し、国家試験に臨みます。

基礎分野



看護に必要な「人間と生活・社会の理解」「科学的思考の基盤」について学習する科目を設定しています。

看護にはあらゆる角度から考える力が必要で、人間も理解の視野を広げる力を培うための基礎的知識を学ぶ分野です。広く人間と人間を取り巻く社会生活について学ぶ科目が多くあります。

また情報社会の対応として ICT（情報通信技術）の基礎を学びます。

当校独自に「十勝・帯広の地域特性」をおき、社会学の基礎と共に、十勝・帯広の地域特性と課題を理解する科目としています。

専門基礎分野



「人体の構造と機能」「疾病の成り立ちと回復の促進」「健康支援と社会保障制度」について学習する科目の設定をしています。

看護を学ぶ上で必要な身体の仕組みや機能、機能障害の原因・誘因・治療・検査など、医学的知識を学ぶ科目で構成されています。また人間を生活者として理解し、適切な支援につなげるための保健医療福祉のシステムと制度を学びます。

専門分野



「基礎看護学」「地域・在宅看護論」「成人看護学」「老年看護学」「小児看護学」「母性看護学」「精神看護学」「看護の実践と統合」を学ぶ科目を設定し、「臨地実習」を含め幅広い看護を理解し実践できることを目指します。

看護の対象はあらゆる年齢・性別・健康状態や生活の場を問わず、実践される活動です。具体的に看護を受ける対象の理解や状態の応じた看護の実践方法を学ぶのが専門分野です。教室で習ったことを基に各実習施設で実践活動を学ぶのが臨地実習です。臨地実習で学んだことをさらに自己の「看護観」に統合していくことが求められます。

<学 校 行 事>

4月

- ・入学式・入学進級ガイダンス
- ・新入生歓迎会



5月

- ・定期健康診断
- ・避難訓練
- ・オープンキャンパス（8月まで）

6月

- ・体験学習
- ・臨地実習ガイダンスⅡ（2年生）



7月

- ・臨地実習ガイダンスⅠ（1年生）
- ・学校祭

8月

- ・オープンキャンパス
（医療従事者・社会人向け）

地域住民との交流の機会として、学生の地域ボランティアを応援しています。

10月

- ・地域交流会

11月

- ・宣誓式

1月

- ・ケーススタディ発表（2年生）



2月

- ・自己の看護観発表（3年生）
- ・3年生を送る会

2月には、看護師国家試験が控えています。全員合格を目指して、1年生から国家試験対策に取り組んでいます。

3月

- ・卒業式



<学 校 案 内>

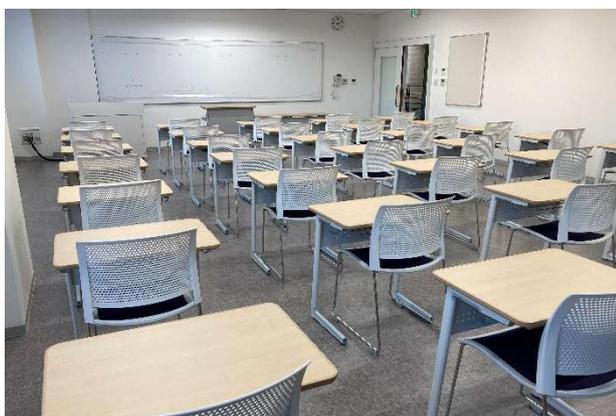
授業時間

1 時限目 9 : 20 ~ 10 : 50

2 時限目 11 : 00 ~ 12 : 30

3 時限目 13 : 30 ~ 15 : 00

4 時限目 15 : 10 ~ 16 : 40



<教室の様子>

<2階 センターホール>



<男子更衣室>



<女子更衣室>



図書室



スタジオ



1階・学生ホール



情報処理室



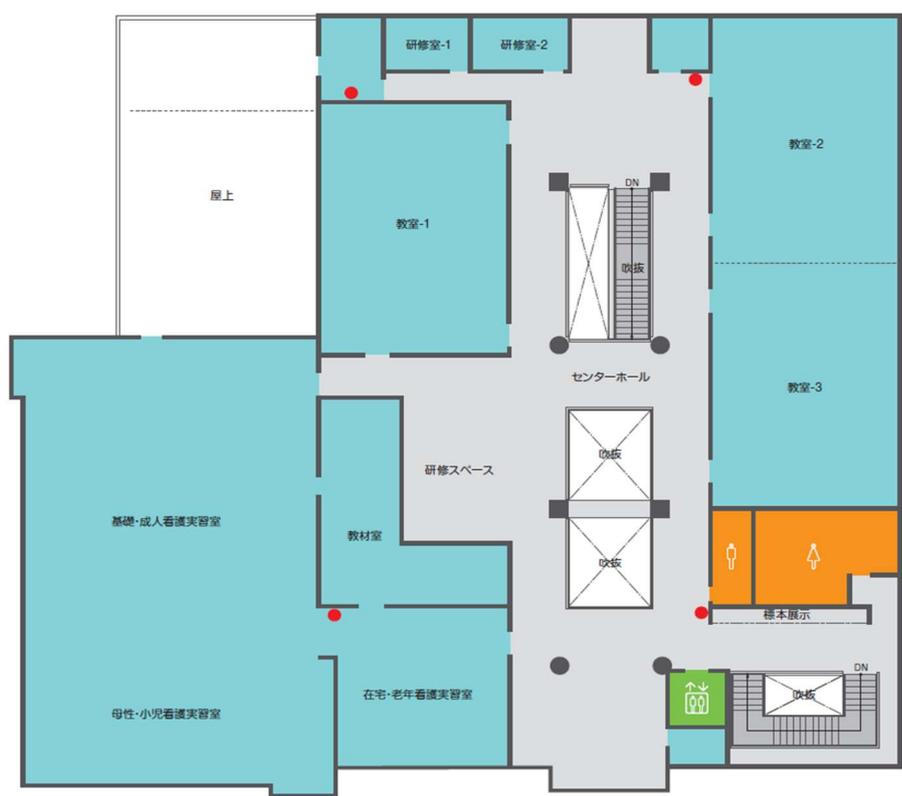
看護実習室



< 学校平面図 >



- 消火器
- AED 自動体外式除細動器 AED



- 消火器
- AED 自動体外式除細動器 AED

<学 校 見 学>

当校では、学校見学者を随時受け付けています。

学校見学日時 月～金曜日/週 13:30～16:00

事前に電話でお申し込みください。電話受付時間 9:00～17:00

オープンキャンパス2025

5月17日(土)・6月14日(土)

7月19日(土)

8月9日(土) ← 社会人・医療従事者向け

いずれも午前10時から正午まで

※詳しくはポスター、チラシまたはホームページをご覧ください



<入 学 選 抜 試 験>

	高等学校推薦型選抜		医療機関 推薦型選抜	社会人 選抜	一般選抜 (前期)
	指定校推薦	公募推薦			
試験時期	10月 14日・15日	12月5日	12月6日	12月6日	1月9日・10日
試験内容	小論文(800字) 面接	小論文(800字) 面接	国語総合 (小論文含む・ 古文漢文除く) 面接	国語総合 (小論文含む・ 古文漢文除く) 面接	国語総合(古文漢文除く) 数学I コミュニケーション英語I 面接





帯広市医師会看護専門学校

〒080-0017 帯広市西7条南7丁目3番地2

☎ (0155) 65-0753 FAX (0155) 65-4822

URL <https://obimed-kango.jp>

